

大型クラゲ出現情報

(平成25年10月31～11月21日)

出現数は減少傾向にあり、終息期に入りつつあります。

県内全域で散発的に入網が確認されていますが、出現数は減少傾向にあります。本県の11月の出現数は、21日時点でおよそ140個体程度と、9月の1000個体、10月の1737個体に比べ、大幅に減少しております。現在、大型クラゲは三陸沿岸において、最も出現が認められるようになってきています。

国際フェリー調査結果等によると、今期、日本国内で大型クラゲが大量に出現する可能性は低いと考えられています。

